

SORAIRO

そらいろ

vol.3

令和5年7月5日発行



最近あった出来事やイベントの様子、活動紹介などをお知らせします。

各事業所トピックス

相談つつじ

相談支援の「モニタリング」って？



令和5年4月1日から事業所の名称が「相談支援事業所 つつじヶ丘学園」から「相談支援事業所 つつじ」に変更となりました。今回は相談支援業務の中の「モニタリング」についてご紹介します。内容としては、利用している福祉サービス等の「実施状況の把握」や「継続的な評価」等を行い、必要に応じてサービス等の変更・見直しやサービス事業所等との連絡調整、その他、必要な提案や支援を行うといったものです。今回は、居宅介護サービスを週3回利用しているSさんのお宅に訪問しました。Sさんは持病の関係で食事内容に気をつける必要があるのですが、一人暮らしのため、3年前までは病院での検査結果・数値がかなり悪化している状況でした。その後、ヘルパーさんの支援の継続もあって、食事の内容が充実しただけでなく、検査の数値も改善が見られています。一人暮らしには困難なことも多いですが、「まだまだ自宅で生活をしていきたい」と話されています。

めでる

事業所の名称を変更しました！



令和5年4月1日から事業所の名称が「あいとう」から「めでる」に変更となりました。普段お世話になっている事業所様等には名称変更のお知らせをさせていただいている最中ですので、「そらいろ」を見て初めて名称変更を知った方もいらっしゃるかもしれません。名称変更を機に、改めてスタッフ一同、事業の目的・役割を果たせるよう一層邁進いたします。併せて少しだけ営業もさせていただきます。この時期、各所草が多く生えてきています。お困りの際は除草作業もお受けしています。他に不用品回収作業も実施しておりますので、ご自宅、物置、車庫の不用品の処分があればぜひ。詳しくはめであるまでお問い合わせください。各種作業、御見積は無料となっております。

ひまわり

新しいお友達が加わりました



4～5月は、新しく9名のお子さんが加わり、総勢48名でスタートしました。新しいお子さんには、まずは当事業所へ来てほしいと思ってもらえる場所となるように心掛けています。対面での課題だけでなく、個々に合わせて、粘土や貼り絵、遊び等を通して、コミュニケーションや切り替えの場面を設定しています。5月には、小学生のお子さんを対象に、地震を想定した避難訓練を実施しました。当事業所では小学生と幼児のお子さんに分けて、年に2回、それぞれ地震と火事の想定で避難訓練に取り組んでいます。

カント

おしゃれなKさん♪



こちらは、Kさんが生けたお花です。作品から感じられるように、いつもステキなコーディネートで外出。カントが同行援護というサービスで、通院や買物等の外出支援を行っています。Kさんは3歳のころ視力を失いました。長年治療院を営んでいましたが、近年引退しました。今はひとり暮らしで、介護保険や福祉サービスを利用しながら、料理や掃除、洗濯、裁縫も自分で行います。パソコンやスマートフォンは生活必需品です。趣味は多彩で、生け花の他、読書も好きで、陶芸教室にも通っています。写真(右)の花瓶はKさんの作品です。仲間や友人との交流を楽しみながら生活しています。

伏古の里

ゴールデンウィークイベント



今年のゴールデンウィーク外出は、別荘別荘温泉でゆっくりプラン、ドライブ＆本別公園でゴーカートプラン、更別で4時間釣り放題プラン、サホロペアマウンテン見学プランの目的別の4プランから選択していただきました。どの外出も初夏のような天候に恵まれ、同じ目的をもったメンバー同士で久しぶりのイベント外出を楽しみました。連休終盤には地域事務所前にて任意参加のBBQを開催しています。こちらは一転して生憎の天気に見舞われましたが、それでも今年最初のBBQを心待ちにしていた利用者のお腹は満足してくれたのではないかと思います。

愛灯学園

お花見ジンギスカン



愛灯学園では5月に花見行事を行いました。今年は暖かくなると時期が早かったこともあり花は散ってしまっており、残念でしたが皆さん天気にも恵まれそれぞれ外で焼肉を楽しむことができました。皆さん久しぶりに外に出るの食事会であったこともあり笑顔で大満足でした！来年は花が散らないことを祈りましょう！

みらい

「音更町第1子ども発達支援センターみらい」のご紹介

【目的】

発達に不安、心配のあるお子さんに対して、子どもの発達に合わせた課題を中心として、マンツーマンで支援を展開することを目的としています。また、保護者の相談に応じながら、子育てや関わり方のアドバイスをさせていただいたり、関係機関との連携を図っています。



【対象になるお子さん】
音更町内に住んでいる、0歳～18歳までの児童

【支援内容】

◎概ね週に1回、90分の支援時間の中で職員とマンツーマン支援を行っています。
◎発達検査の結果を踏まえて、得意・不得意を確認し、本人の困り感に沿って進めます。コミュニケーションの向上を手助けしたり、自己認知を促したり、日常生活動作で困っていることに焦点をあてて支援をしています。
◎保護者には、毎回必ず支援報告をする時間を設けています。

つつじヶ丘学園

子どもの日行事♪



5月5日、午後から園内ホール・廊下にて子どもの日行事を行いました。今年は、パンに好きなものをはさんで作るハンバーガーコーナーにミスタードーナツと、皆さん目をキラキラさせながらおいしそうに食べていました。ミニゲームでは鯉のぼり積みゲームやうまい棒掴み大会を行いました。牛乳パックで作った鯉のぼりをトレーの上に高く積み上げ、落とさずに往復する様子を応援したりと、短い時間でしたが笑顔多いひと時となりました♪

ひまわり



帯広市西25条南4丁目9番地
TEL.0155-38-8750
FAX.0155-37-5783
Email.himawari@obifuku.jp

- 児童発達支援事業
- 放課後等デイサービス

音更町第1子ども発達支援センター みらい



音更町大通6丁目6番地
プロスバ6 3階
TEL.0155-32-4800
FAX.0155-32-4801

- 児童発達支援事業
- 放課後等デイサービス
- 保育所等訪問支援事業
- 居宅訪問型児童発達支援

つつじヶ丘学園



帯広市西25条南4丁目10番地
TEL.0155-37-3029
FAX.0155-37-6310
Email.tsutsujigaokagakuen@obifuku.jp

- 障がい児入所施設
・児童短期入所事業
・日中一時支援

児童に関する支援

カント



帯広市西21条南2丁目26番地8
TEL.0155-67-1581
FAX.0155-67-5573
Email.kanto_kyotaku@obifuku.jp

- 居宅介護事業
・居宅介護 ・重度訪問介護
・行動援護 ・同行援護
- 地域生活支援事業(移動支援)

相談支援事業所 つつじ



帯広市西24条南3丁目70番地11
TEL/FAX.0155-66-7230
Email.soudan_tsutsuji@obifuku.jp

- 指定特定相談支援事業
- 指定障がい児相談支援事業
- 圏域相談支援事業

発達障がい者支援道東地域センター きら星



帯広市西25条南4丁目9番地
TEL.0155-38-8751
Email.kiraboshi@obifuku.jp

- 北海道地域生活支援事業受託事業

児童・成人に関する支援

伏古の里



帯広市西25条南3丁目4番地66
TEL/FAX.0155-37-6633
Email.fushikonosato@obifuku.jp

- 指定共同生活援助事業所
グループホーム9カ所
ガロ(4名)・伏古(4名)・コスモス(4名)・
フォーライフ(4名)・うらら(4名)・たいせい
(4名)・きずな(4名)・ふれあい(6名)・みら
い(6名)

愛灯学園



帯広市西25条南4丁目8番地
TEL.0155-37-5777
FAX.0155-37-5783
Email.aitougakuen@obifuku.jp

- 障がい者支援施設
・生活介護 ・施設入所支援
・短期入所 ・日中一時支援

めでる



帯広市西21条南2丁目26番地8
TEL/FAX.0155-67-5573
Email.aitou_shuurou@obifuku.jp

- 就労継続支援 B 型事業所
作業内容
リサイクル石けん・カラス除けサークルの製作、マン
ション清掃、不用品回収・撤去、印刷(ポスター・のぼ
り・大判プリント・Tシャツなど)、除草(草取り・草刈
り・集草)、クラフト商品(かご・バッグなど)・オリジ
ナル商品(利用者さんの作品を使用した鞆・Tシャ
ツ・ポーチなど)の製作

成人に関する支援

社会福祉法人
帯広福祉協会

〒080-2475 帯広市西25条南4丁目10番地2
TEL.0155-37-5777
FAX.0155-37-5783